



アイブラリー通信



冬に流行する感染症について

愛知医科大学病院 感染管理室 感染管理認定看護師：加藤 由紀子



冬は、市中で流行する感染症がピークになる時期です。

冬季に問題となる感染症の主なものは、ノロウイルス感染症、ロタウイルス感染症等の胃腸炎症状を呈するものや、インフルエンザ、RSウイルス感染症、溶連菌感染症など発熱や呼吸器症状を呈するものが挙げられます。これらのウイルスや細菌の多くは、手を介して感染が拡大します。

感染症予防の最も重要で、最も簡単な方法が、手洗いです。外出から帰ったとき、トイレの後、調理の前、食事の前に必ず手洗いをしましょう。しっかり石鹸を泡立て、手の平だけでなく、指先、指と指の間、手の甲も丁寧に洗いましょう。

咳やくしゃみのある人はマスクを着用し、他人への感染を防ぐための咳エチケットの実施も大切です。冬は空気も乾燥し、人の免疫力も低下します。手洗い、マスクの着用、人混みへの外出を控えるなどの予防策に加え、睡眠、栄養を十分摂り、規則正しい生活を送ることも重要です。

設置されているパソコンや図書などで、ご自身やご家族の病気治療法などについて調べることができます。

インターネット

医療・健康情報に関するリンク集があります。当院情報や、愛知県の病院情報もあります。

図書・DVD

病気・検査・食事・薬の本やDVDが、病気は臓器別に他は項目ごとに整理してあります。

購入したい本が見つかったら

購入の方法をご紹介します。病院のセブンイレブンでも購入できます。



困ったことがありましたら職員に声をかけてください。

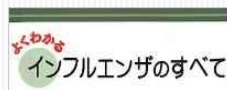
患者さん向けミニセミナー開催予定

※いずれも14：30～15：30

詳しくは当室へお問い合わせください。TEL0561-62-3311(代)

4/1 (金)	マーナ(mRNA)とは? 採血でわかる 健康状態	先制・統合医療包括 センター 福沢 嘉孝 先生
6/2 (木)	食中毒の感染予防 と対策について	感染管理認定看護師 坂田 美樹 先生
9/6 (火)	地域医療連携につ いて(地域の病院 との機能分担につ いて)	医療福祉相談室 村居 巖 先生
10/5 (水)	飲み込みの障害は 予防できるの?	摂食・嚥下障害看護 認定看護師 押上 幸紀 先生

アイブラリーには何があるの?



患者さんのご意見を反映した図書や、診療科等と連携した推薦本も所蔵しています。



感染症の棚に、「よくわかるインフルエンザのすべて」という本があります。基礎知識、治療、ワクチンについてなどの記載があります。

アイブラリーの本は病院のボランティアさんにより、定期的に除菌を行っています。

